



# 飯岡 富男

工事部

**工** 事部の飯岡富男さんは、2016年に株式会社藤栄設備に入社しました。空調設備工事に携わっておよそ半世紀。駆け抜けてきた日々の中で、飯岡さんが胸に抱く想いに迫ります。

——これまでのご経験の中で、印象に残っているお仕事について教えてください。

前職時代に携わった、ナショナルギヤラーの工事ですね。当時、ガラス製のレンズの眼鏡をかけていたのですが、モルタルを練るために水を汲もうと蛇口をひねった瞬間、蛇口に付いていたホースが暴れだし、眼鏡に当たってレンズが割れ、ガラス片でまぶたを切ってしまいました。数針縫ったものの、休んで会社に迷惑をかけたくないと思い、翌日から仕事に復帰。幸い、視力には影響ありませんでしたが、医者からは一歩間違えれば失明していたと叱られました。

この一件で、何か行動する際には気

持ちを落ち着かせて、危険がないか予測する癖ができました。それほど、この怪我は自分にとって大きなインパクトがあったのです。もちろん、以降ガラス製のレンズの眼鏡もかけていません。

——その後、藤栄設備に入社された経緯について、お聞かせいただけますか。

ナショナルギヤラーの工事が思いついて残っているのは、実はもう一つ理由があります。藤栄設備の藤原社長と初めて会った現場なのです。社長とは、その後何年にもわたって交流が続きました。よく、「またいつか一緒に仕事をしましょう」と語り合っていましたね。

10数年後、残念ながら前職の会社で事業を終了し、転職先を探していたところ、藤原社長が声をかけてくださり、藤栄設備にお世話になることになりました。あのときの出会いがなければ、きっと今の自分はなかったと思います。

——50年近く空調設備の工事に携わっている飯岡さんですが、この仕事を長く続けてきた理由はありますか。

「好きだから」の一言に尽きます。私たちの現場は、同じものは二つとしてありません。似ている工事であっても、方法が異なっていたり、場所が違っていたり、いつも新しい出会いがあるようなものです。そのため、現場ごとにそれぞれ適切な工夫をしなければうまく収めることはできません。その考えを巡らせる時間が、何よりも楽しいのです。

——ところで、飯岡さんはお酒が大好きだと伺っています。お薦めのお酒や、お酒にまつわるエピソードがあれば教えてください。

基本的には日本酒が好きです。そして、何といっても純米大吟醸が一番。純米の味が何より好きです。今だからこそ話せるエピソードと

しては、20年くらい前のことでしょうか。お酒を飲み過ぎて降りる駅を乗り過ごしてしまったことですね。一駅二駅くらいなら珍しくないのですが、そのときは目が覚めたら甲府にいました(笑)。寝ている間に東京から山梨まで来ていたのです。もう終電もないので、ホームや駅の周辺をひたすら歩いて始発を待ちました。とにかく寒かったのを覚えています。

——最後に、今後の目標と、社員の方へメッセージをお願いします。

2020年4月で70歳を迎えました。目標としては、怪我なく75歳まで働くこと。椅子に座ってじっとしているより、動いている方が性に合っていますから、なるべく長く現役を続けていきたいと思っています。

藤栄設備は、お客様から高い信頼を得ている会社です。技術はもちろん、社員の人柄についても評価をいただいています。「藤栄設備に任せておけば大丈夫」という言葉を、私はもう何度も聞きました。だからこそ、社

## 企業情報

設立年：平成6年5月27日  
年商：3.6億円  
従業員数：27名  
(従業員19名、建設就労者2名、実習生6名)

※ 2019年3月時点

# 現場紹介

～北青山2丁目～

清田さんが初めて職長を任された北青山の現場は、納期もタイトでコロナ感染者も発覚と様々な苦労がありました。これからも油断できないコロナ感染、現場ではどんな対応をしたのか、初めての職長はどうだったかなどお話をお聞きしました。

## 職長として初の現場

2年いた渋谷の現場で職長的な仕事はしていたため、初めて職長をするという感覚はあまりありませんでした。しかし、北青山の現場の元請けは普段は大きな建物を手掛けていない銭高組だったということもあり、かなり特徴のある現場で過酷でした。工事計画が立ったのも遅かったことから、とにかく時間がなく、常に不安だった印象があります。ルールやミーティングなどがなかったため、職人も困っていました。



きよた かいと  
清田 海斗さん

## コロナ感染者発覚後の現場での対応

応援で来ていた電気屋の方がコロナに感染していたことが4月13日に発覚し、まず会社に連絡をして現場が止まるかもしれない旨を伝えました。翌日から1週間自宅待機。自宅待機期間も高砂建設の事務所には、検温の報告をしていました。現場では保健所による消毒が行われ、中に入れない状態でした。工事再開後は、現場でのマスク着用や出勤時と休憩時の検温を徹底し、消毒液を現場のあらゆるところに置きました。また、自宅待機期間前は社員4人体制でしたが、納期に間に

合わないと感じたときからは10人ほど応援を呼ぶことになり、吊り込み作業をしていた下請けと合わせると16人ほどいました。自分は現在、電車などの密や、配下の人の体調には気をつけるようにしています。



## 現場を振り返って

とにかく失敗から学ぶことばかりの現場でした。高砂建設の所長とうまくコミュニケーションがとれず、こちらから積極的に会話をすることで仕事を進めていく流れを作れなかったことが反省です。さらに最終的に応援を頼まなくてはいけない状況になってしまったことを不甲斐なく思います。もっと事務所と連携がとれたのではないかと痛感しています。仕事に慣れてきて自信が出てきたところでのこの現場だったため、自信がへし折られて次の現場でも同じことにならないか不安です。

## 一緒に働いたメンバーに感謝

木林 壘さん、グエンヒューマインさん、レースアン ファンさんには本当に感謝しています。現場の墨出し作業を始めとし、技術的に難しい箇所や知識を必要とする作業などを一任して、3人には負担を強いてしまいました。また、応援に来てくれた方々のおかげで完成させることができたので、応援の方々にも感謝しています！

Thank You!



# ベトナム人実習生紹介! ～3期生～

本来8月で一時帰国予定でしたが、渡航できず引き続き働いてくれている3期生の2人。今の意気込みや前回も聞いた一問一答の理由も聞いてみました。



工事部  
ファンアンアインさん

### 日本に来て変わったこと

日本に来てから、起床は早く、就寝が遅くなりました。

### 楽しい、面白いと思う瞬間

新しい仕事ができるようになると面白いと思います。

### 目標、意気込み

もっと新しい仕事をできるように、もっと日本語を上達させることが目標です。



工事部  
グエンヒューマインさん

### 日本に来て変わったこと

特に変化したことはありませんが、食事は美味しく、刺身がお気に入りです。

### 楽しい、面白いと思う瞬間

お金を貯めたいので残業は積極的にやります。

### 目標、意気込み

ベトナムに帰り、家族に会いたいのでそれまでにお金をたくさん貯めたいと思っています。

## 深掘! 一問一答

- あっても気にしません! 残業は? お金を稼げるので好きです。
- 内装工事 内装工事はいろいろな仕事があるので面白いです。躯体工事は同じことばかりでどちらかという面白くないと思います。 躯体工事と内装工事、どちらが好き? 内装工事 たくさん仕事の種類があるので内装工事の方が好きです。
- 墨出し ボード開口はゴミがたくさん出るので、周りが汚れるのが気になってしまいます。 墨出しとボード開口、どちらが好き? 墨出し 墨出しの方が楽しいです。
- 高いところは得意なので、楽しんで作業をしています! 高所作業は好き? 高いところは怖いので嫌いです。
- 仕事によってはスピード重視しなくてはならないものもありますが、基本は丁寧にじっくりやるタイプです。 仕事はスピード重視? 丁寧に時間をかける? たくさん仕事をこなしたいのでスピード重視で仕事をしています。
- 分からないことも教えてもらえるので、チームでの仕事の方が好きです。 個人とチーム、どちらが好き? 一人の仕事の方が集中できます。

9月の誕生日社員

# Happy Birthday

9月の誕生日の方です!  
おめでとうございます!

9月1日 成澤 啓之さん